

水まわりのトラブル対処法

② 排水が流れにくい場合

前号から2回にわたり、水まわりで起こりがちなトラブルへのカンタンな対処法をご紹介します。
今回は、「排水が流れにくい場合」の対処について自分で改善できる方法をいくつかご紹介します

まずは排水口をチェック

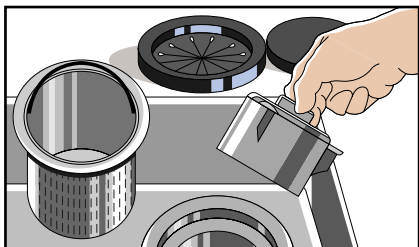
水が流れにくい場合、一般には排水口や配水管に何か詰まっているのが原因です。まずは排水口のふたを開けてチェックしてみましょう。キッチンや浴室など排水トラップ（排水口へ一定の水をためて臭気があがってこないようにするためのカップ状のふた）のある箇所はそれとはずしてゴミをきれいに取り除きます。それで流れが改善しなければ、配水管のゴミや髪の毛を溶かしてくれる市販のパイプ洗浄剤を使ってみるのも有効です。水がまったく流れないような場合にはラバーカップを使います。ラバーカップはあまり勢いよく使わないのがポイント。配水管がつながっているためほかの排水口から水が逆流することがあります。

洗面台のS字トラップをはずす

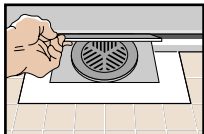
洗面台の下の配水パイプはふつう、くねったカタチをしたS字トラップ（またはPトラップ）になっています。これはパイプの途中に水をためて配水管から臭気が上がってくるのを防ぐためのものですが、この部分に髪の毛などのゴミや、うっかり流してしまったものがつかえてしまうことがあります。その場合は上下2箇所のネジを回し、トラップをはずします（配管がプラスチックの場合は手動でOKです）。中をのぞいて何か詰まっていれば取り除きます。**復旧後は水漏れをしていないか、必ず何度も確認してみてください。**

以上のような方法を試しても流れが改善しない場合は専門業者に頼むしかなく、高い費用がかかる場合もあります。**一番重要なことは、目皿・ヘアキャッチ等の清掃をふだんからマメに行うことです。**

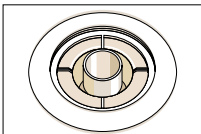
① 排水口のゴミを取り除く



台所…生ゴミトラップと排水トラップをはずす。



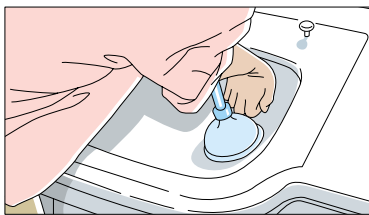
浴室…内ふたがはずせるタイプは回してははずす。



洗濯機置き場…ホースをはずしてからふたを取る。

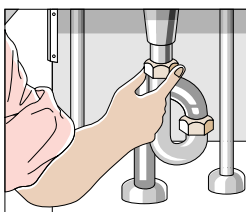
※復旧の時、排水トラップは水平に、内ふたは回して確実に固定することを忘れないようにしてください。ゴミの詰まり、臭気、排水音の原因になります。

② ラバーカップを使う

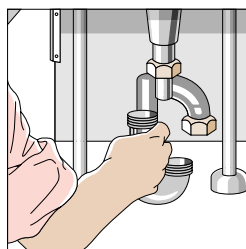


洗面台は片手でオーバーフローをふさぎ、空気がもれないようにして行うのがポイント。

③ S字トラップをはずす



トラップのネジを回す。



上下ともゆるめるとはずれる。

便器の詰まり

便器が詰まった時にまず大切なのは、止水栓を閉めてそれ以上水が流れないようにすることです。詰まりはほとんどラバーカップで解決しますが、使う際は汚水が飛び散らないよう大きなビニールに穴を開け、そこにラバーカップを通してから行うとよいでしょう。バケツにくんだ水を少しずつ流してみ、詰まりが解消したかどうかを確かめてください。

